

SASTIK Tool Bar2　全般取扱い説明書

イントロダクションー SASTIK Tool Bar表示方法

ー SASTIK Tool Bar2を初めて表示させる場合ー

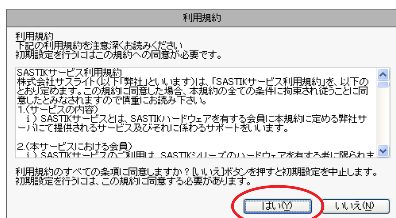
操作方法

①SASTIKを動作環境に合ったパソコン（OS：WindowsXP/2000　インターネット環境必須）のUSBポートに装入してください。

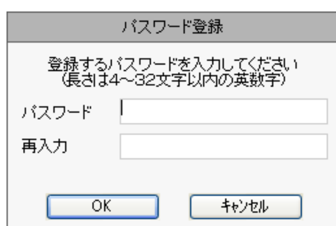
②自動起動後、SASTIK利用規約が表示されますので、利用規約を熟読後、同意される場合、「はい」をクリックしてください。

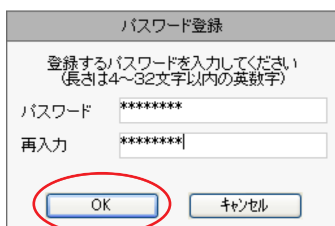
※自動起動しない場合は、マイコンピュータより「SASTIK_Premium」をクリックしてください。

※SASTIKセンターサーバーへの接続に失敗する場合、Q&A（http://www.sastik.com/help/2/sastik2qa.html）、「Q13-6　SASTIKセンターサーバーへ接続ができません。」をご参照ください。



③「はい」をクリックした後パスワード登録画面が現れますので、任意のパスワードを上部にご入力後、再入力の欄にパスワードと同じ文字列をご入力後「OK」ボタンをクリックして下さい。





※パスワードには、ハイフン等記号は利用できません。

※パスワードを紛失した際のパスワード再発行サービスはユーザ登録が必須です。

※ここでご登録いただいたパスワードは、ユーザ登録用パスワード、マルチアカウント用パスワード、ファイル暗号化用パスワードとは異なります。SASTIKにログインする際のみに利用するパスワードです。

④SASTIK Tool Bar2が立ち上がります。

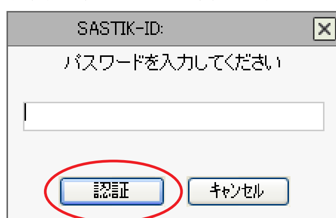
ー SASTIK Tool Bar2を通常表示させる場合ー

操作方法

①SASTIKを動作環境に合ったパソコン（OS：WindowsXP/2000　インターネット環境必須）のUSBポートに装入してください。

②自動起動後、パスワード入力画面が出ますので、初回利用時に設定したパスワードを入力してください。

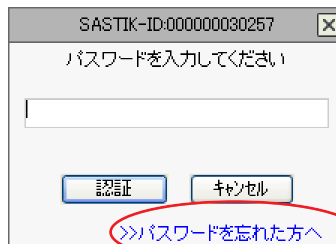
※自動起動しない場合は、マイコンピュータより「SASTIK_Premium」をクリックしてください。

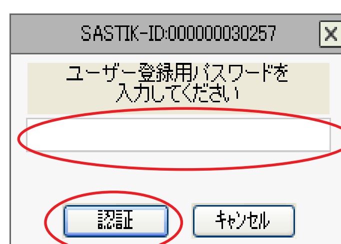


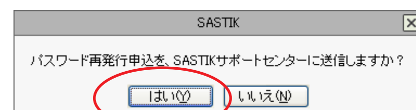
③「はい」をクリックした後、SASTIK Tool Bar2が立ち上がります。

パスワード再発行サービスについて

パスワード再発行サービスは、「ユーザー登録」が必須です。ユーザー登録されている場合のみ、「>>パスワードを忘れた方へ」と表示されますので、パスワードを紛失された際には、「>>パスワードを忘れた方へ」をクリックして下さい。すると「ユーザー登録時に登録していただいた「ユーザー登録用パスワード」を聞かれますので、そちらをご入力ください。「認証」ボタンをクリックし、SASTIKサポートセンターにパスワード再発行申込を送信することでパスワードの再発行ができます。







SASTIK Tool Bar2について

SASTIK Tool Bar2とは、SASTIKIIの基本情報が記載され、またSASTIKにて、メールや、フォルダなど様々な機能を操作するためのコントロールパネルです。



SASTIK User Info

ご利用のSASTIKのUser基本情報を記載しております。
上からニックネーム（共有の際に共有メンバーに表示される名前）、SASTIKメールアドレス、SASTIK-ID（12桁の数字）を記載しております。

SASTIKコントロールパネル

SASTIKの各機能を1クリックで呼び出します。
※詳しくは各取扱説明書をご覧下さい。

「いつでもメール」　→SASTIKメールの送受信、また、ご自宅などでご利用のメールの送受信などができます。

「どこでもフォルダ」　→ドラッグアンドドロップでファイルを格納できます。

「オートログイン」　→IDを記憶させた形で、ログインサイトを登録できます。

「お気に入り」　→お気に入りを登録できます。どこでも、URLを覚えることなくいつものサイトにアクセスできます。

「Post-Bit」　→デスクトップに付箋紙を貼ることができます。メモやTo Doリスト作成に便利です。

「モバイルジャンプ」　→ワンクリックで、ご自分の携帯メールにメモを送信できます。

「Wall-Ways」　→壁紙を登録することで、いつでもどこでもご自宅のPCと同じ壁紙環境を実現します。

「セキュリティーセンター」→重要なファイルの暗号化、SASTIKを抜くだけで、パソコン操作をロックするスクリーンロックができます。

「アドレス帳」　→アドレス帳を登録して、どこでもアドレス帳を呼び出せます。

「共有設定」　→SASTIKIIユーザ同士でファイルの共有ができます。

「取扱説明書」　→1クリックでサポートページへジャンプいたします。

「設定」　→SASTIK全体の設定や、ユーザー登録はこちらからできます。

新着情報

共有情報の新着情報などSASTIKの新着情報をお届けします。

容量表示

SASTIKメール容量、どこでもフォルダなどのストレージ容量を表示します。

通信状態表示

横バーは、情報のダウンロードを表示します。右にある南京錠マークはSSL通信が行われていることを表示します。南京錠マーク以外の場合HTTP通信となっております。

豆知識



SASTIK Tool Bar2上部の左上箇所（右図赤四角で囲まれている箇所）をクリックするとツールバーの表示のモードを「固定」→「可変」、「可変」→「固定」へ１クリックで変更することができます。

ボタンは二種類の表示となります。


：固定モードの状態で、クリックすると可変になります。


：可変モードの状態で、クリックすると固定になります。

固定モードでは、SASTIK Tool Bar2をデスクトップ右側に固定させて表示します。
可変モードではSASTIK Tool Bar2を自動的にデスクトップ右側に隠します。マウスポイントをデスクトップ右端に合わせるとSASTIK Tool Bar2が表示されます。デスクトップを広く使う場合に便利です。

SASTIK Tool Bar2動作環境について

○対応機種
DOS/V(OADG仕様)※USBポート搭載機
○対応OS
Windows 2000/XP(日本語OS)

○ネットワーク
インターネット環境必須。
※ブロードバンド環境推奨。ナローバンドでは、起動・動作に時間を要します。
※ソフトウェアファイアーウォールを利用されている場合はautorun.exe及びWIN32sas.exeの通信に対して警告がでる場合がございます。その場合は各ソフトウェアの説明に従って通信を許可してください。
※インターネット通信に対してプロキシ（ネットワークのアクセスを管理するハードウェアもしくはソフトウェアのこと）を設定している場合、一部の機能がご利用頂けない場合がございます。
※ Internet Explorerのローカルエリアネットワーク設定にて自動構成スクリプトを使用されている場合、一部の機能がご利用頂けない場合がございます。
※一部のパソコンで、一部の機能が正常に動作しない場合、弊社サイトダウンロードコーナー（http://www.sastik.com/help/2/support2.html）内のファイルをダウンロードし、インストールして頂くことで、ご利用頂けます。

SASTIK Tool Bar2終了方法

SASTIK Tool Bar2のメニューより「終了」を選択していただくことにより、SASTIK Tool Bar2を終了させることができます。
またハードウェアを終了させるためには、Windowsの「ハードウェアの安全な取り外し」より、USB大容量記憶装置デバイスを選択し、停止ボタンをクリックしていただいた上で、SASTIKII をPCから取り外して下さい。

2005年 5月 10日　初版発行

SASLITE　株式会社サスライト
http://www.sastik.com
〒107-0062 東京都港区南青山4-1-12-601　Tel 03-5775-1116